

私たちは、命のつながりに思いを馳せる暮らしを提案し、心豊かな生き方のお手伝いをします。

創業 明治 44 年

命のつながりを想う



発行 有限会社 長門屋
編集：未来の種まき委員会
〒990-0042
山形市七日町 1-4-12
TEL 023-622-2204
FAX 023-622-2203
http://oshironomise.com
2021年 第36号

あどつあま



長門屋

“あどつあま”とは…

仏様をさす方言。米沢の方では住職様、僧侶をさす
そうです。宗教の知識を通してお役にたてれば嬉しいです。

お城の店が目印です。



お陰様で、創業 110 年を迎えることができました。



「長門屋」の歴史は、一一〇年前に、漆器の行商から始まりました。
私の旧姓は「山口」といいます。次男であった曾祖父が生まれた本家の先祖は、山口県の長門市から山形に移り、江戸時代に漆が豊富な山形の地で創業したと伝わっております。
初代店主は、明治四十四年に本家から独立し漆器の行商をはじめ、やがて同じ漆の技術を使った仏壇や仏具を扱うようになりました。
山形はお仏壇の産地で、当時は地元の職人が作ったお仏壇を製造販売しておりましたが、やがて全国各地から仕入れしたお仏壇も扱うようになり、現在に至っています。
私が子どもの頃は、お客様家族が親戚一同を伴ってお寺さんと一緒に来店され、お仏壇を選ぶ場面が一年中ありました。週末に子供がついてくる場合、長い商談の間、暇を持て余し、いつの間にか私たち兄弟と一緒に庭で遊んで待っているというようなのがよくあり、楽しい思い出として記憶に残っています。

↑〈我が家のアルバムより〉
昭和 40 年 4 月の 3 代目店主の結婚式当日の店頭の写真です。(私の両親です。)
親族や半纏を羽織った人たちが、花嫁の到着を待っています。



昨年からは、コロナ禍により、病院への面会が制限されたり、葬儀の形態が選べるだけでなく「家族葬」に変わっている中、「故人を思うように見送れなかった」と感じているご家族にお会いする機会が増えています。
「ご事情に寄り添い、一緒に考える相手となるために」私たちは、商品の専門知識だけではない力が必要であることを感じる毎日です。
社員一同、日々精進してまいります。
これからもよろしく願っています。

(代表 笹林陽子)

家族像が、三世同居の「サザエさん」から、お父さんが犬になった「ソフトバンクのCM」まで広がり、多様化する現代社会の中で、お仏壇を取り巻く状況も大きく変化しています。
でも、どんなに時代が変わり、生活様式や価値観が変化し、多様化しても、暮らしの中で「命のつながりに思いを馳せて、心に平安を求める人の気持ち」は変わらないはずですよ。



↑昭和 41 年 5 月 18 日の湯殿山例大祭当日。店頭をお神輿が通っています。若い社員さんに抱っこされているのは、生後 3 ヶ月の私です。

「お仏壇の優しい色合いや質感、それに丸みを帯びたフォルムのやわらかい雰囲気、母を感じて、優しい気持ちになります。」とお話してくださったH様(女性)に、この度のお仏壇選びでの、心境の変化をお伺いしました。

Q. お仏壇購入のきっかけを教えてください。

(H様) 母の不幸がきっかけでした。

Q. 新しいお仏壇が納まって暮らしの変化はありますか。

(H様) 自宅にお仏壇がきて。部屋に納めた時は何とも言えない安堵感を覚えました。仮祭壇でお参りしている時から、お供えものをあげていました。

お仏壇がきてから大きく変わったことはないです。ただ、ずっとしていなかった母の遺品整理を少しずつするようになりました。



Q. お仏壇選びでこだわったところ、大切にしたことありますか。

(H様) まず、お仏壇を持つか、持たないかを考えました。もし、四十九日までに急いで用意しないといけないとなると、変わっていたかもしれませぬ。

まず、一周忌までという時間的余裕を持つことにし、自分の気持ちが落ち着くものを探しました。

長門屋さん以外のお店も見に行き、お仏壇には日本製と海外製があることを知りました。

最初は、箆笥の上に置くような小さなお仏壇を考えていましたが、だんだん「ちゃんとお参りをしたい」と思うようになり、選ぶ時には、日本製で、かつ質を重視しました。リンも見えた目がかわいいものよりも、材質や音を重視しました。その結果、形は普通になりましたが、鳴り音の気に入ったリンを選んでよかったです。

Q. これからお仏壇購入を考えている方にアドバイスをお願いします。

(H様) じっくり考えて選んだほうがいいです。教えてくれる人はいないし、わからないことが多いので、自分で色々調べて納得することが大事だと思います。

終活など、事前に詳しい方に聞いておくこともいいと思います。

いい仏壇を求めることは、次に継承する人にとっても嬉しいことだと思います。

(インタビュアー 国島潤一)

仲間が増えました！

高橋百合子です



四月から新しくスタッフとして加えていただきました。

今は専門知識を持った先輩スタッフに支えていただいて、毎日新しい発見とお仏壇について勉強中です。

まだまだ分からない事ばかりですが、お客様の心に寄り添って参りたいと思っております。

これからどうぞよろしくお願いいたします。

〈私の癒し〉

ウォーキングや

千歳山に登ったり

して気分転換&運動不足解消しています。登山中にすれ違う方と挨拶を交わしたり、草花を見ながら

息が切れても頂上に登ったあとの

爽快感は最高です。

